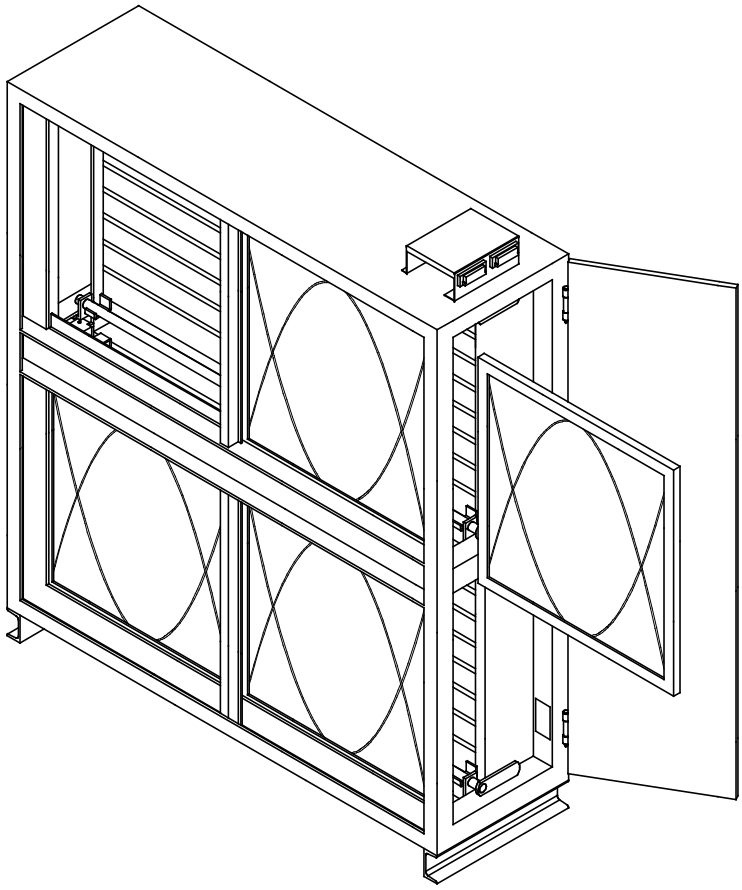
吸着剤フィルタケーシング
ＰＣ－ＰＰｕ型
取　扱　説　明　書

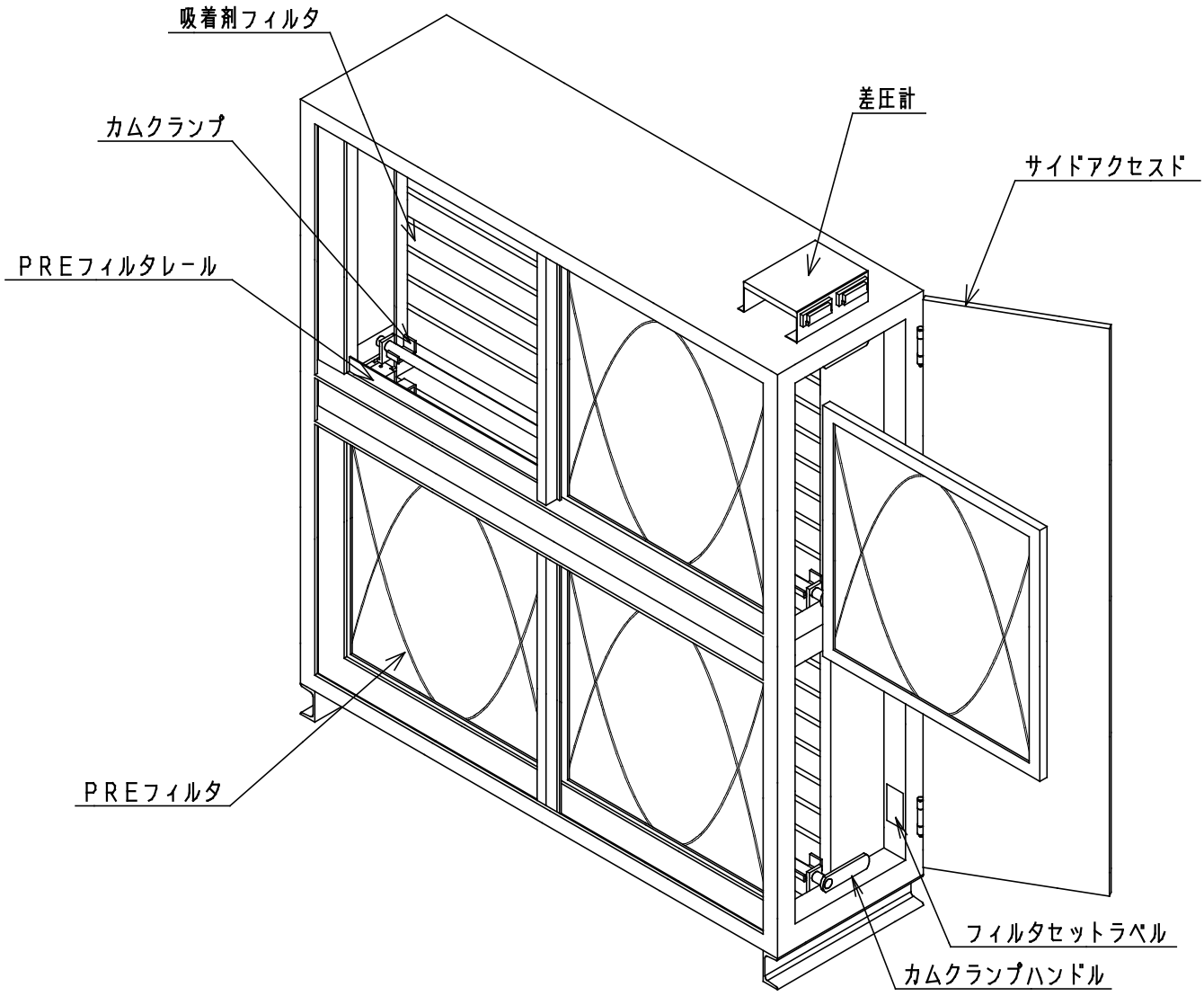


ニッタ株式会社

NITTA CORPORATION

この度は、ニッタ株式会社の吸着剤フィルタケーシングを御採用いただきまして
誠に有り難うございます。
このフィルタケーシングを正しくお取り扱いしていただく為に、この取扱説明書をよくお読み下さるよう
よろしくお願いします。

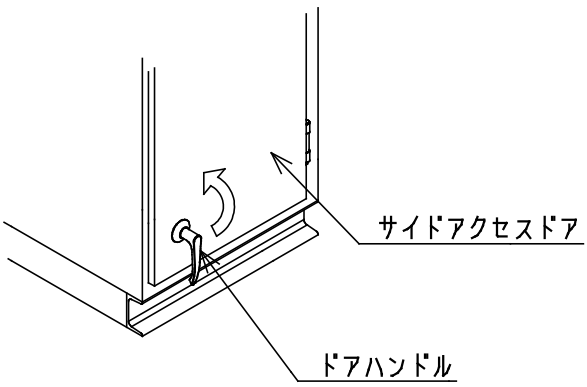
１．各部名称



2．吸着材フィルタ取付方法

1．フィルタを箱から取り出し、ドアハンドルを回転させ、
サイドアクセスドアを開けます。

吸着剤フィルタは重量物ですので
取扱には十分注意ください。
（かならず３～４人／台で取扱って
ください：けがの原因になります）

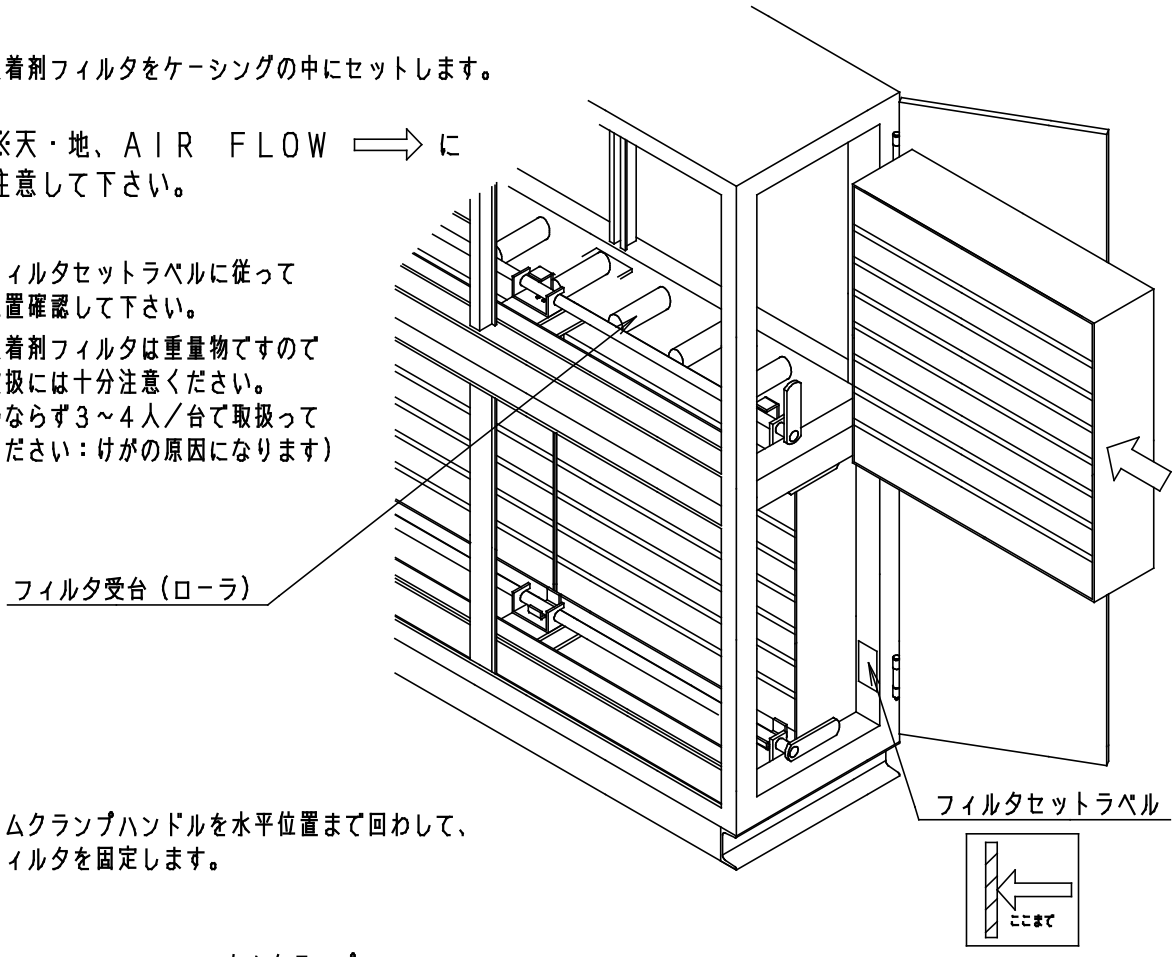


2．吸着剤フィルタをケーシングの中にセットします。

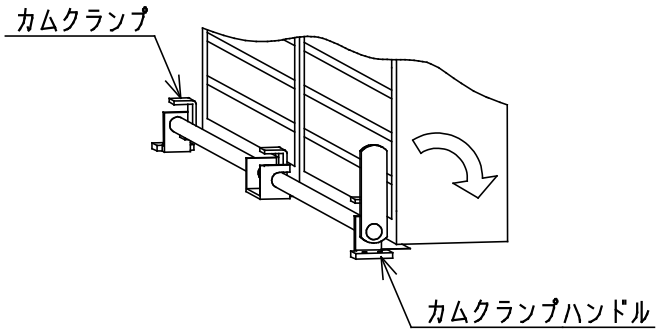
※天・地、ＡＩＲ　ＦＬＯＷ ⇨ に
注意して下さい。

3．フィルタセットラベルに従って
位置確認して下さい。

吸着剤フィルタは重量物ですので
取扱には十分注意ください。
（かならず３～４人／台で取扱って
ください：けがの原因になります）



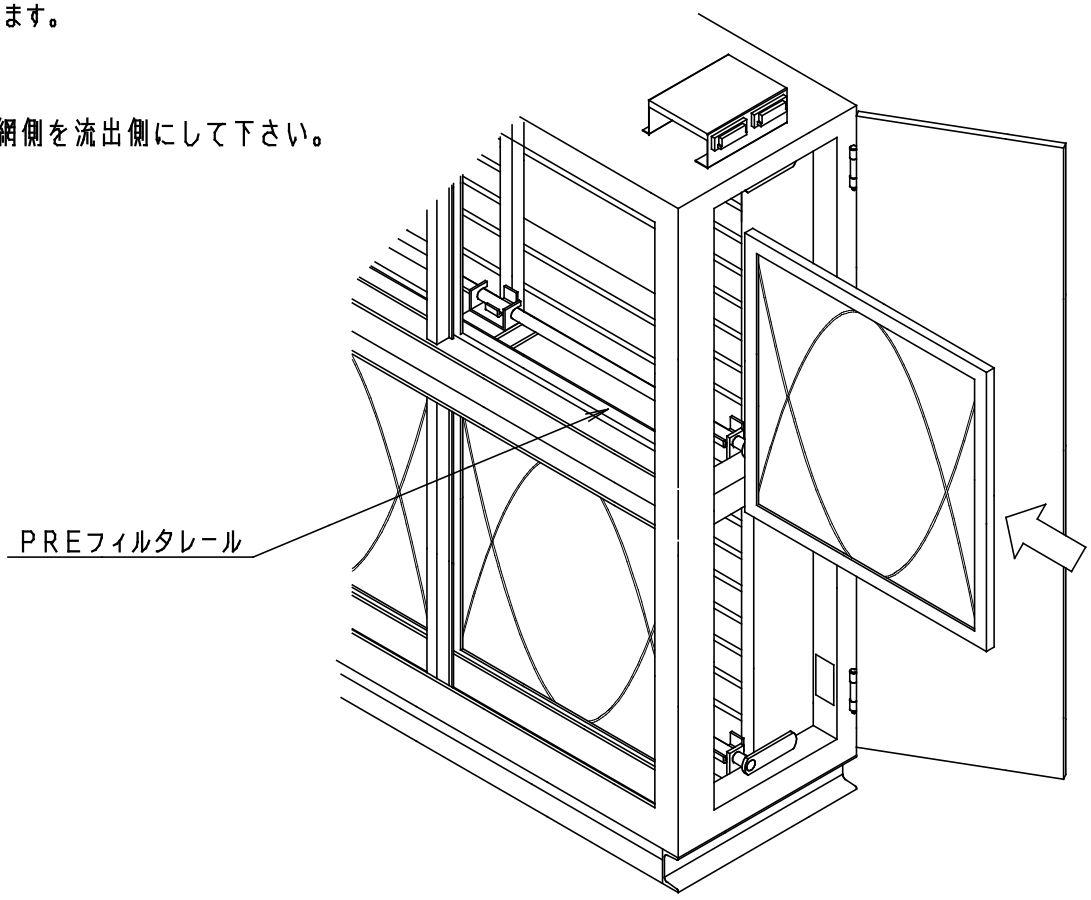
4．カムクランプハンドルを水平位置まで回わして、
フィルタを固定します。



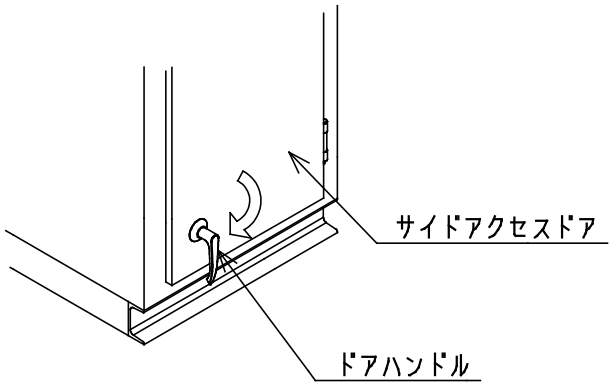
3．ＰＲＥフィルタ取付方法

1．ＰＲＥフィルタをＰＲＥフィルタレールに沿って
　挿入します。

　※金網側を流出側にして下さい。



※中性能フィルタ、ＰＲＥフィルタ、取付確認後
　サイドアクセスドアを閉めて下さい。



4．フィルタ取外し方法

1．取付方法と逆の手順で行って下さい。

5．試運転・調整

据付けの完了した装置は、試運転時に次の事項を調整して下さい。

1．0点調整

差圧計中央部のツマミを左右にまわして調整して下さい。（無負荷時に行ってください）

2．風量の調整

送風を行い、ダクト内のダンパー等により風量を調整して下さい。

3．初期圧損の確認をして下さい。

6．保守・管理・その他　注意事項

（ユニットの保守）

1．通常の運転の保守

異常な振動、異音が無いことを確認します。

差圧形付の場合は、異常な値を示さないことを確認します。

2．定期点検時（フィルタ交換時）

ドアのパッキンの異常な変形、亀裂などが無いことを確認します。

（フィルタ交換時にはダクト側が汚れる場合があります。フィルタを取付ける前に十分清掃ください）

（フィルタの保守）

1．通常の運転の保守

フィルタの圧力差（差圧計の値）が異常な値を示さないことを確認します。

2．フィルタ寿命・交換時期

・ＰＲＥフィルタの清掃は４回／年以上行って下さい。

清掃による効果がなくなったり、不織布の破れ等が発生した場合は交換して下さい。

・吸着材フィルタは使用条件によって異なり様々です。従って寿命は使用開始後およそ３～６ヶ月の時点で

サンプリングし弊社にて分析して交換周期を推定させていただきます。

（その他・注意事項）

1．正常状態ではフィルタは徐々に塵埃を捕捉し、差圧が上昇していきます。それにしたがって風量の低下が生じます。所定風量になるよう、換気量を調整ください。

2．内蔵されるフィルタは所定の定格風量以上では使用しないでください。また最終圧力損失を超えて使用しないでください

3．内蔵されるフィルタの交換は計画的に行なってください。フィルタ及び付属品の製作納期には十分注意ください。

（お問い合わせください）交換品は、弊社標準品をお使いください。

4．本製品の改造等については弊社に相談ください。

8．お問合せ先　（２００６年０３月現在）

ニッタ株式会社　クリーンエンジニアリング事業部

本　　社：〒５５６－００２２　大阪市浪速区桜川４－４－２６

ＴＥＬ　０６－６５６３－１２３１（代）　ＦＡＸ　０６－６５６３－１２３２

東京支店：〒１０７－００５２　東京都港区赤坂２－２－１２　赤坂山王スクエアビル

ＴＥＬ　０３－３５８６－２７６３（代）　ＦＡＸ　０３－３５８６－２７６４

名古屋支店：〒４５０－０００３　名古屋市中村区名駅南１－１７－２３

ＴＥＬ　０５２－５８９－１３０１（代）　ＦＡＸ　０５２－５６６－２００７

福岡営業所：〒８１２－００１１　福岡市博多区博多駅前４－２８－２

ＴＥＬ　０９２－４７３－６６５１（代）　ＦＡＸ　０９２－４７４－２６５８

ＵＲＬ　：　ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｎｉｔｔａ．ｃｏ．ｊｐ